

シルバーくだまつ

星のさと

No.70

令和5年1月15日

編集発行 / 公益社団法人下松市シルバー人材センター広報委員会 下松市潮音町2丁目16-8 TEL (0833) 44-2600 印刷 / 富田印刷株式会社



出来上がった
作品の兎

新年のごあいさつ



明けましておめでとうございませう。

皆様方には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。
下松市シルバー人材センターにおかれましては、就業機会の提供を通じて、地域社会の発展に寄与されており、深く敬意を表する次第であります。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、原材料費の高騰により物価の上昇が進み、我が国の経済は依然として厳しい状況にあります。本市におきましては、天王森古墳から希少な埴輪が出土したことや、感染症の影響により長らく開催を見送られていた行事やイベントの開催が叶うなど、明るい話題にも恵まれた一年となりました。少子高齢化の進行により労働力人口が減少する中、高齢者の就業の場と交流機会の確保に尽力されているシルバー人材センターの役割はますます重要なものとなっております。今後の更なる発展を期待しております。

本市といたしましても、高齢者の豊富な知識と経験を活かした安全で安心して暮らせる、任みよさが実感できるまちづくりを進めてまいりますので、なお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が下松市シルバー人材センターの皆様にとって幸多き飛躍の年となりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶いたします。

令和五年 元旦

下松市長 国井 益雄



明けましておめでとうございませう。

皆様方には、清々しく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
下松市シルバー人材センターにおかれましては、設立以来、市民の皆様から親しまれるセンターとして発展してこられ、まちづくりの先駆者として、地域社会に大きく貢献されておられますことに、心から敬意を表し感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ロシアのウクライナへの軍事侵攻や円安を背景とした物価高騰など、経済情勢も大きく変化する中、長年のご経験や豊富な知識を活かし、地域社会を支えているシルバー人材センターの果たす役割は、大変重要なものであったと感じております。

引き続き、地域福祉の向上に貢献する事業を展開していただき、高齢者の方々が自ら生きがいを楽しめますことを願っております。

市議会といたしましても、高齢者福祉のさらなる向上と地域社会の活性化に努力を重ねてまいります。

結びに、下松市シルバー人材センターの皆様のご健勝・ご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。

令和五年 元旦

下松市議会議長 金藤 哲夫

新春を迎えて



理事長

河村 堯之

明けましておめでとうございませう。

会員の皆様方におかれましては、希望に満ちた新年をお健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、シルバー人材センター事業にご協力いただき、誠にありがとうございました。

当シルバー人材センターは、市行政をはじめとした関係機関のご指導・ご支援、また市民の皆様や地元各企業のご理解とご協力を賜り、今日まで着実な歩みを進めてまいりました。心より感謝申し上げます。

今後とも事業の推進にあたっては、会員の加入促進を図るとともに、お客様のニーズにお応えし、事業に対するご理解とご協力がいただけるよう、一層の努力をしてまいりたいと思っております。

さて、昨年はロシアのウクライナ侵攻が、世界の政治経済に大きな混乱をもたらしました。また、我が国においても、戦争や円安、半導体不足などにより、エネルギー価格や食料価格の上昇が、私たちの暮らしを直撃しつつあります。

しかしながら、どのような時代であろうとも、高齢者の知恵と経験は貴重な財産であり、これを活かした貴重な労働力は、地域社会を支えるものとしての期待があります。

会員の皆様におかれましては、コロナ禍における健康管理、安全就業、交通安全にご留意され、センター事業にさらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって幸多い年、穏やかな年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。



令和4年度上期事業実績

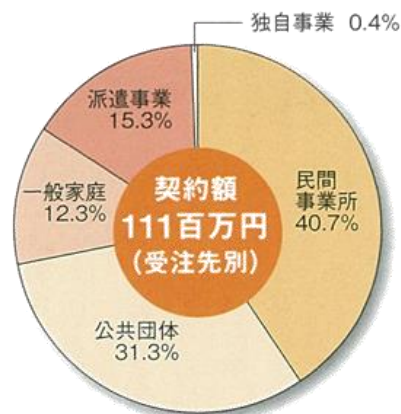
わが国の経済動向は小幅ながら回復基調にあるものの、業種間や企業規模別において程度の違いがみられます。また、急激な円安により燃料費を中心に諸物価高騰の影響を受け、家計への負担となっています。

このような中、当センターの令和4年度上期の契約金額は、コロナによる規制が緩み経済活動がやや上向いたことにより、請負事業が増加し前年度を上回る結果となりました。

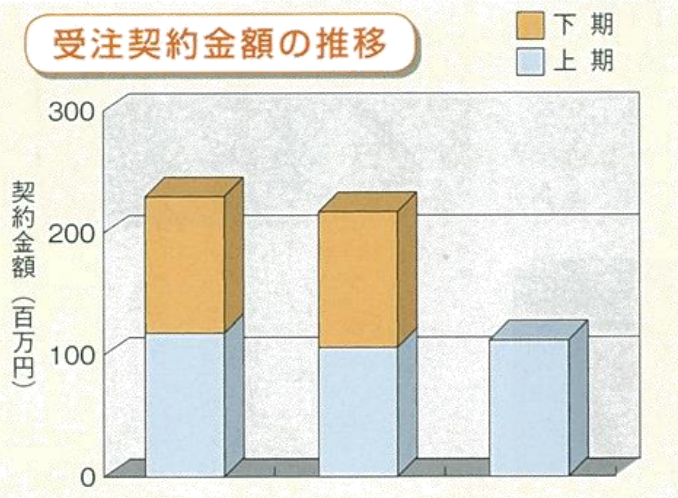
しかし、会員数は高齢化に伴う体力の衰えや病気、家族介護などの理由による退会が続いており、減少傾向となっています。

今後も、シルバー人材センター事業が地域に果たす役割を再認識する中で、会員・役職員が一丸となって事業推進に向けた努力が必要となります。

受注先別契約金額の割合



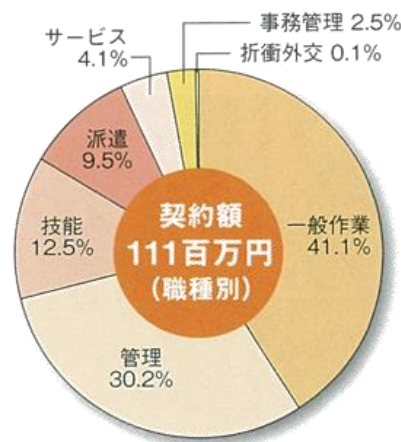
受注契約金額の推移



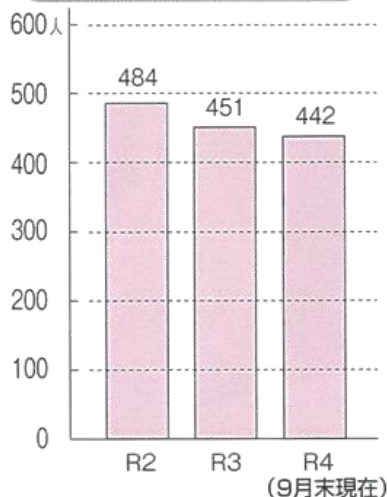
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
上期受注額	117	104	111
下期受注額	111	110	-

(単位：百万円)

職種別契約金額の割合



会員数の推移



謹んで新春のお慶びを申し上げます

監	理	常務	理
"	"	理事	事
事	事	長	長
藤	大	中	伊
井	野	川	山
直	孝	統	末
子	治	敦	松
			村
			上
			孝
			輝
			明
			彦
			之

職群班だより

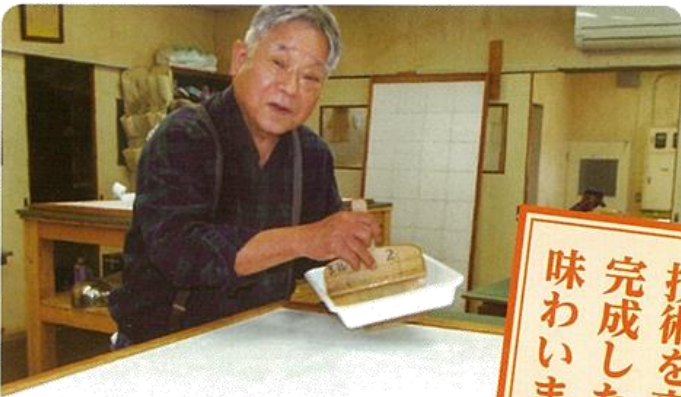
襖・障子張替班

襖・障子張替班は、発足して25年以上の歴史があります。
現在まで、数々の先輩方により技術の伝承がなされてきました。



現在では、年間約130件の襖・障子の受注に加えて、網戸の張り替えも実施しており、「張替班」とも呼ばれております。以前は、男女5〜6名位で作業しておりましたが、高齢化で、次々に退会され人手不足となっております。

襖・障子には、伝統の技術と職人の工夫と誇りが詰まっております。それを再生できた喜びが何よりの励みとなっております。
仕事が終わる、お客様へ納入した時に「まあ・綺麗：」と喜んで頂いた時が、最高の幸せです。



技術を高め、
完成した喜びを共に
味わいませんか？

『襖・障子張替班』
では、一緒に作業して
頂ける方を、募集して
います。
興味のある方は、事務所まで
ご連絡ください。





米川1班
佐古 哲也

今から八年前、米泉湖管理班(草刈り・剪定)で働かないかとの誘いをうけました。その年の三月に会社を定年退職し、念願であったドラム缶を使ったロケットストーブなる物を作ろうと奮闘しておりました。

これは、二〇一一年の東日本大震災の時に大活躍したストーブです。我が家も次の災害に備えるべく挑戦し、何とか完成。親戚、友人達とストーブを囲んで焼肉、鍋と楽しみました。次は何をしようかと思案していた所での誘いだだったので心機一転、挑戦してみようと思いい立ちました。

仕事仲間知り合いも居られ安心感もありました。その後、先輩方に教わりながら今日に至っております。なかでも、剪定は初めての経験だったので、今どきのSNSを駆使しながら動画を爆見して研鑽を重ねてきました。ところがどっこい、見るとやるとでは大違いで試行錯誤の日々です。

これからも、諸先輩に指導を受けながら安全作業を心がけ、日々楽しくモットーに歳を重ねる事ができたらと思っています。



久保2班
福島 政光

昨年はコロナ禍の中で休業や営業時間の短縮など、私たちの生活に大きく影響を与え大変な一年でした。今年は卯年です。兎は跳び跳ねる姿から「飛躍」・「向上」を象徴すると言われていました。「今までの数年間から大きく飛躍して、私たちの生活が大きく向上する年

になる」と、言われています。シルバー人材センターに入会して4年になります。ひと月のうち約12日間、会館管理人の作業をしています。そして、時々、駐車場整理や会場設営の作業もしています。「無理せずに、できることだけ、頑張ろう」をモットーにして、体力の衰えを感じながら、今年一年間、何事もなく健康で過ごせる年になれば素晴らしいと思います。

卯年生まれの一言



下松5班
原田加津子

今年はずき年。私の年です。ピョンと跳ねて、前に進みたいところですが、あっちこち体の不具合なところが増えました。シルバー人材センターに入会し

て、あつという間に七年。今までに、いろんな仕事を経験させていただいたことに感謝しています。今はヘルパーの仕事と掃除を頑張っています。先日、筆耕班に入りました。今年も元気で、仕事と趣味のガーデニング(庭の草取り)を楽しんで、一年を過ごしたいと思っています。



末武7班
中谷真佐子

シルバー人材センターに入会して7年になります。今は勤労者総合福祉センターで清掃の仕事に携わっています。たくさんの方との出会いがあり、職場の方々にも恵まれ楽しく働いています。休憩時の会話等から勉強になることが多く、有り難く思います。

元気に働ける事に感謝の念を持ってこれからも、ゆっくりと自分のペースで充実した日々を過ごしていきたいと思っています。皆様、これからもよろしく願います。



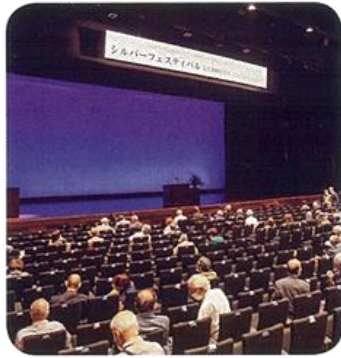
山口県シルバー人材センター連合会

設立25周年記念フェスティバルに参加して

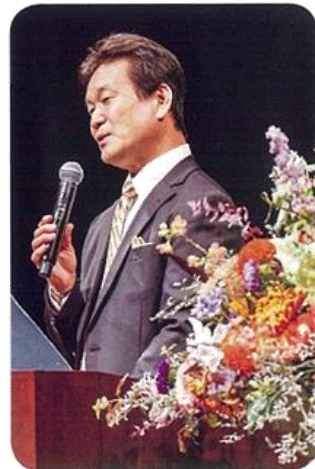
「人生100年時代」会員の輪を広げよう

去る十月二十一日山口市KDDI維新ホールにおいて、設立25周年記念シルバーフェスティバルが開催され、下松sscは25名が参加しました。

防府・宇部・長門・周南・岩国各sscのユニークな発表があり、拍手や笑いを誘う楽しい発表でした。



特別講演として、辛坊治郎氏の「時代を読み解く」というテーマで、正しい情報のとらえ方として、航海で体験した情報のない恐怖感や、トップダウンの危険性をプーチンの独裁制を例に出しながら解りやすく話



されました。会場には、夫々のsscの展示即売会もあり、わがsscも木工班や布俱樂部の作品を展示しました。時間の関係上、完売とまでにはいきませんが、買ってもらえた人もいて、下松sscはなかなかの好評でした。

第14回

シルバー人材センター グラウンドゴルフ大会

絶好のグラウンドゴルフ日和に恵まれた11月2日(水)、下松ふ頭公園において第14回下松市シルバー人材センターグラウンドゴルフ大会が開催されました。

集まった145人もの選手たちは、澄んだ青空と爽やかな風の下でのびのびと競技し、会場はホールインワンを含む数々の好プレーや珍プレーへの拍手と笑いに包まれていました。



また、会場では就業開拓委員会がシルバー人材センターのほり旗を立て、活動紹介パネルを展示してPRに励んでいました。



女性会員募集中

全国100万人会員をめざして

シルバー人材センターには女性部の活躍が目覚ましく、布俱樂部、筆耕班、福祉・家事援助班、スイーツ班、また正月飾り班や除草班、草刈班などが、いろいろなところで活動しています。

夫々の班を、のぞいてみると、いつも笑い声が絶えません。とつても明るく、にぎやかで、側にいるだけで元気になります。ある人は「ここに来るだけで歳をとるのも忘れてしまおう」と言っておられました。作業の合間にティータイムがあり、スポーツ、ドラマ、時事など話題も豊富、うっかりおしゃべりに夢中になり、休憩時間がオーバーすることもありますが、ちゃんと予定通り作業も終了。今回、家事援助班では、干

支のウサギの押絵の作業を募集し、みんなで完成させようと張り切っています。

そのほか、静・動を中心にした百歳体操、月一回の健康体操、また楽器演奏やコーラスで「明るく・楽しく・元気に交流会」など、たくさん催しものもあり、これらはいずれも女性を中心に活動し、有意義な時間を過ごしています。是非、見逃さぬようご参加ください。このようにいろんな女性の活動の場があることをお互い認識し、入会を勧めるチャンスを広げていきましょう。

会員研修会

および **親睦会**

今年度の会員研修会は、次の通り開催いたします。

【日時】
令和5年2月11日(土)
13時30分より

【場所】
ほしらんどくだまつ
(下松中央公民館)

【会費】 無料

表紙に寄せて

第3回「明るく・楽しく・元気に交流会」が12月7日(水)に開催されました。今年度は「干支押絵 うさぎ」を和氣藹々の下、作成いたしました。皆さん出来栄には、満足の様子で、来年の健康と安全を祈りながらの作業でした。最後に、全員での記念撮影で、会を終了いたしました。会員の皆様、今年も頑張りましょう、楽しみましょう。

編集後記

令和5年も、昨年に引き継ぎ、コロナ禍自粛のスタートとなりました。昨年夏に、一旦収束に向かうかと思われましたが、Go To等の再開により、また増加傾向に転じた様相を呈してきています。またワクチンの五回目接種も始まっています。

一日も早い終息のため、感染対策を、万全に努めていきたいと思っております。

「星のさと」は、更なる充実を図ると共に、読み易く、親しみ易い広報誌をめざし頑張っています。

冬本番、ますます寒くなってきましたが、コロナとインフルエンザのダブル流行の懸念も増すなか、会員の皆様におかれましては、なお一層の健康管理に努めて頂きたいと思っております。

広報委員一同

カメラポ

安全就業推進大会

7/15(金)



昨年引き続き、コロナで三密を避けての開催となりました



山縣委員の「安全宣言」にて大会を終了いたしました

9/14(水)

第1回 脳元気教室



今回はボールを使つての体操でした



体幹を意識してボールを受け取ります

10/17(日)~29(土)

普及啓発奉仕活動パネル展



市民の方に、シルバーの活動を紹介しました



職群班の活動を紹介します

11/2(水)

グラウンドゴルフ大会



理事長の挨拶で大会がスタートです



絶好の大会日和、SC会員さんが優勝されました